



OSAKA SEMBA ROTARY CLUB JAPAN W E E K L Y R E P O R T

設立 昭和63年(1988)5月23日
 事務所 〒542-0086 大阪市中央区西心斎橋1-7-3 大丸北炭屋町ビル6階
 TEL.(06)6244-1008 FAX.(06)6244-1010
 WEB. http://sembarotary.club E-mail: semba@cocoa.ocn.ne.jp
 例会 毎週月曜日・12時30分・ホテル日航大阪 Tel.(06)6244-1111
 会長 塩尻明夫 幹事 甚田隆康 会報広報委員長 岩崎寿英

四つのテスト／言行はこれに照してから I. 真実かどうか II. みんなに公平か III. 好意と友情を深めるか IV. みんなの為になるかどうか

第1368回 例会 2019年(令和元年)7月1日

本日のプログラム ○ ロ-タリ-ソング 「君が代」「奉仕の理想」 ○ 会長の時間 ◎ 幹事報告 ◎ 委員会報告 ◎ ニコニコ箱報告 ◎ 出席報告 ○ 7月お誕生月会員お祝い ○ 卓話 塩尻 明夫 会長 甚田 隆康 幹事 ○ クラブフォーラム 「クラブ奉仕部門」 宮原 彰 委員長 11階「アスターボールルーム」 ○ 新年度会員懇親会 11階「アスターボールルーム」 18:00～20:00 ○ 理事会 11階「エンパイアボードルーム」 16:00～16:50	(本日のプログレス 俣野 富美雄 SAA)
---	-----------------------

前回(6月24日)例会記録

◇プログレス 清水 清一 SAA

1. 来客紹介 小島 常男 親睦委員長
 ゲスト:0名 地区外:0名 地区内:3名 合計:3名

2. 会長の時間 松谷 廣信 会長



今日は…。ビジターの皆様ようこそおいで頂きました。時間の許す限りごゆっくりとおくつろぎ下さいませ。

いよいよ最後になりました。お礼のあいさつはこの後の会長卓話でさせていただきますが、先ずは一年、本当にありがとうございました。

先週の週報の別紙にあった、甚田さんの新渡戸稲造と武士道は読みごたえがありましたね…。

甚田さんも武士度にふれて相当感銘を受けたようですが、私も実は最近、新渡戸稲造の武士道に触れた一人です。元々関心はありましたが、今更的な感覚で、実際に手にしたことは無かったのですが・・。今の日本にあっての一番の文化人と私が個人的に崇拝する、「藤原正彦」(数学者で作家)があまりにも武士道を推奨していたので、半年ほど前に武士道の古本を200円ほどで買い読んでみました。

正直、驚きました。台湾の李登輝元総統が「雷に打たれたような衝撃を受けた」とのことですが、さもありませんという感じですか。同じく皆さんご存じの福沢諭吉の「学問のすすめ」ですが、これも同じく藤原正彦が至極推奨しており、これも明治の初期に書かれたものですが、読んでみて相当な衝撃を受けました。正直、これも同じく今更という感じで、目を通していません。そこで、武士道と一緒に学問のすすめもアマゾンで中古本を購入しましたが、今でも十分に通用する内容で衝撃的なものでした。当時の日本の人口は約3千万人。ところがこの「学問のすすめ」は当時300万冊を売り上げ、ベストセラーになったとのこと。国民10人に1人が手にしたということです。当時の日本国民の知識欲という、文明開化の熱がいかに凄かったかという事です。こうした国民に訴えかける傾向の本としては、近年では、先ほど言いました藤原正彦が著した「国家の品格」でしょう。これは25年ほど前に出版されたと思いますが、この本も200万部を売り上げたベストセラーです。実は、私は本を読んで、藤原正彦に興味を持ち、以後彼が著したのものにはできるだけ目を通すようにしています。最近、私が50年に亘り定期購読している月間文芸春秋の随筆の巻頭文を書いています。文芸春秋が藤原正彦に巻頭言を依頼したことそのものが流石と思いますが、少なくとも後3・4年は続くと思います。ご興味のある方は目を通していただけたらと思います。この巻頭言を担当したのは、最近では作家の阿川弘之、その次が立花隆で今回は藤原正彦氏です。

最後に独断と偏見で好き勝手をしゃべりましたが、これで会長の時間をしめくらせていただきます。本当に一年間有難うございました。

3. 委員会報告

◎ 親睦委員会 山川 良知 次年度委員長

夏の家族懇親会として、8月24日(土)に、神戸港から出港するレストランシップ「コンチェルト」によるクルージングとお食事を予定しております。17時15分～19時までのクルーズで、お子様も無理なくご参加いただける時間帯ですし、サンセットもお楽しみいただけると思います。

現在、料理の内容等について交渉中ですので、参加費用が決まりましたら改めてご案内させていただきますが、まずは日程をご予定置き頂ければ幸いです。

◎ 国際奉仕委員会 澤田 宗久 委員

いつもヴァヌアツ共和国・フィリピン共和国での歯科医療奉仕活動に御理解、御支援頂き、ありがとうございます。7月10日から19日までヴァヌアツ共和国・ペンテコスト島において奉仕活動に行き参ります。ヴァヌアツでの活動は今年で36年目になりますが、ペンテコスト島は2年目でこの島には電気が通っていないので首都のポートヴィラで自動発電機を購入して参ります。皆様方の御支援を有効に活用させていただきます。1人では微力ですが、毎年継続できることは、こうした皆様の御支援御協力あってこそと、心より感謝申し上げます。

今後共、宜しく願い申し上げます。

4. 目録授与 澤田 宗久 会員



松谷会長よりバヌアツ歯科医療奉仕活動支援金の目録を澤田会員に授与していただきました。

5. ニコニコ報告 藤井 宏明 親睦委員

松谷 会員……1年間本当にありがとうございました。

岡本(真) 会員……頼りない幹事ではありましたが、皆様一年間本当にありがとうございました。

塩尻 会員……会長幹事大変お疲れ様でした! また西村様ありがとうございました。

伊藤 会員……本日からノルウェーに行く予定でしたが、歩けないためキャンセルしました。出来れば細則改定の決議で賛成していただければありがたいのですが。

岡本(茂) 会員……昨年のクリスマス家族懇親会に出席しました長女が9日に大阪市内で結婚式を挙げ、千葉県に嫁いで行きました。♪嫁に行く日が来なけりゃいい…と男親なら誰でも思う…。今日はヤケクソのニコニコです…。

新川、小島、清水、栗原、小山、平山、宮原、片岡、井澤、沖、大磯、俣野、中村、原山、岡野、長沼、武田、北野、各会員……松谷会長 岡本幹事 一年間お疲れ様でした

6. 出席報告 清水 清一 SAA

会員総数 35名 出席率計算会員数 34名 出席会員数 29名 出席率 85%

第1366回(6月3日) 修正出席率 91%

7. 退会ご挨拶 長沼 齊寿 会員



2015年に入会し、諸先輩方からいろいろな事を学ばせていただきました。経営者としてはこれからの身ではあり、これから新しい挑戦をしようという予定もございます。シンガポールへの展開も次に考えておりますので、船場RCは国際性がある非常に素晴らしいクラブだと思いますので、2年を目途にまた戻ってきたいと考えております。次は委員会等でしっかりとクラブに貢献できるような会員で戻ってきたいと思っております。これまで大変お世話になりましたありがとうございました。

8. 卓 話

◎ 松谷 廣信 会長



この一年間本当にありがとうございました。頼りない私ですが、岡本慎太郎幹事をはじめ、理事、役員、各委員長および会員皆のお力添えによりまして、何とか船場ロータリーの31年度の会長任期を無地終えることができました。深く感謝申し上げます。

前期は、記念すべき30周年を伊藤会長の元で成功里に終えることができ、その勢いで今期にという意気込みはありましたが、反面、30周年を節目として退会者が多く出るのでは?との心配もありました。

ところが現実にはそうでもなく、今期7月1日には山川さんと原山さんにご入会頂き、幸先よくスタートすることができました。しかし、止むを得ない事情とはいえ、以後3名の退会があり、期末には更に2名の退会者が決まっています。ところが、新たに原山さんのご紹介で来期のスタート時7月1日には弁理士の「吉本 力」さんの入会が決まっています。また、塩尻次期会長のご紹介で期待できる方もいます。

私も来期は少し身軽になりますので、会員増強には積極的に自主的に取り組もうと思っております。決して悲観することなく、当面は船場創立時の50名を目標に頑張っていこうと思います。

今期はバリー・ラシン RI 会長の元、「インスピレーションになろう」とのテーマを進め、当クラブは、「奉仕を体感し、感動することによってアイサーブに努める職業人の集まりでありたい」としてスタートし、具体的には各委員会が一つ新たな企画をし、

それを実行に移そうと呼びかけました。

結果、各委員長さんは勿論、皆さんのお力添えにより、満足とはいかなくともそれなりに着実に活動することが出来たのではないかと思います。

岡本クラブ奉仕委員長には、私のいたらなさを側面から支えて頂き、節目節目では、岡本さんならではの楽しいご挨拶を頂くことが出来ました。

会員増強の北野さんには、会員減の危機感をもって会の運営をして頂き、強く会員増強の必要性を訴えて頂きました。

また、親睦の小島委員長には大久保さんの退会に伴い2年続けてのお願いとなりましたが、通年行事は勿論、大阪迎賓館での会員家族懇親会など楽しい企画をして頂きありがとうございました。この席では久しぶりに西村さんの奥さんにもお会いすることが出来ました。

会報広報の島田さんは、例会出席は十分にできませんでしたが、週報の談話室を復活させて頂き、楽しい週報作りに貢献して頂きました。

尚、規定情報の伊藤さんには、細則の見直しをして頂き、有難うございました。

4大奉仕部門では、職業奉仕では、八代南 RC の VSOP の紹介と、今後の取り組みについての足掛かりを作っていただきました。片岡委員長には今後もこの問題に関わって頂けるものと期待しております。

社会奉仕の俣野さんには、船場げんきの会と連携して船場地区の「まちの案内板」設置事業を進めて頂き、地区補助金の申請をして頂きました。来期は実施の運びとなるものと楽しみにしています。

青少年の藤井さんには、通年行事の他、YMCA との交流で生徒さんが具体的に望んでいるインターシップの取り組みを検討頂けるまでに進めて頂きました。

国際奉仕の岩崎さんは、歯科医療奉仕の支援やバリ島での支援、また、カンボジアの支援にも気にかけて頂き、今後の取り組みを前向きに考えていただいています。ありがとうございます。

財団の澤田さんは、通年の取り組みは勿論、地区補助金の申請にご尽力頂きました。

尚、米山奨学では渡辺さんが体調不良で休会となった関係で、急遽宮原さんをお願いいたしましたが、気持ちよく引き受けて頂き、フレディアン君を無地送り出し、同時に、新しくベトナム出身のゴーチュンタン君を受け入れて頂きました。

尚、SAAの清水さんには毎週の例会運営からニコニコまで幅広くご活躍頂き、大いに助けて頂きました。ありがとうございます。会計の岡野さんは本職の会計を担当頂きましたが、その他の面でも色々とお手伝い頂き非常に助かりました。

戦略の中村さんには、増強をはじめ多方面にわたり有意義なご提案をして頂いております。おおいに今後に期待するところです。

私は、正直皆さんにおんぶにだっこで、まずは例会出席を第一に考え、皆勤を目指しましたが、それもかなわず、あれもこれもと思いながら、思うことの半分もできず、反省しきりではありません。ただ、皆様のお陰で最終例会を無事に迎えることができたことに正直ホッとしております。

後は塩尻さんにバトンタッチし、来期は伊藤さんの後を引き継いで、規定情報の検討を深めるとともに、新入会員の面談が頻繁に設けられるように努力したいと思っています。

本当にありがとうございました。

◎ 岡本 真太郎 幹事



先ずもって1年間幹事という大役を何とか無事果たせましたのも、皆様のご協力あつてのことと厚く御礼を申し上げます。また生意気な幹事であったにも拘らず、温かい目で見守って頂きました松谷会長にもこの場を借りて御礼申し上げます。

入会以降、入会年度を除いては途切れることなく何かしらお役を拝命して参りましたが、こと幹事となると感じる責任が全然違いました。

幹事の仕事は、今年度が始まる数カ月前よりスタートし「本業の仕事をちゃんと回せるだろうか」「海外出張の段取りはどうだろうか」という仕事に関する不安は日に日に嵩み、またロータリー活動に関しても「ちゃんとクラブ運営を回せるだろうか」「大きなチョンボをしないだろうか」と見えない不安が膨らんで行きました。しかし、事務局からはそんな気をよそに引切り無しにメールが送られてきて、どんどん気が沈んで行ったのを覚えております。

うじうじと考えていても期日は来るもので、2018年7月2日よいよ初年度例会の日になり、往生際の悪い私ではありましたが腹を括ることにしました。こんな私でも出来る事「例会皆出席」「全例会スーツ・ネクタイ着用」を心に決め、初心にかえて学ばせて頂くつもりでその日に臨んだのを昨日のこの様に覚えております。

そんなレベルでのスタートであった私ですが、心の支えになったのが、先輩ロータリアンの方達からのアドバイスでした。幹事を二回経験されている中村さんからは、幹事としての役割を一からご教授頂きました。また塩尻さんからは、この機会をチャンスとして捉え、社長が不在でも回る社内の組織作りに取り組むべきだとのアドバイスを頂き、考え方をガラッと切り替えることが出来ました。また直前幹事の林さんからは、最も直接的な金融機関交渉を伝授頂き、弊社は以前、間接貿易比率が高かったのですが、金融機関の支援を頂き、ほぼ直接貿易へ切り替えることが出来ました。そんな先輩ロータリアンのアドバイスのお蔭もあって、弊社は5月末決算なのですが、前年の5倍近い利益を上げられる見込みで胸を撫で下ろしております。

また他の多くの大先輩からも「良くなって来たな」「上手く仕切れてるな」「思い切りやったらいい」と例会や理事会の前後で声を掛けて頂いたり、食事や飲み会に誘って頂いたりと本当に温かく見守って頂いたお蔭で1年間頑張って参れました。

また今までにない経験としては、地区の他のクラブの方達との親密な関わりが持てたことです。今年度は周年が4回もあった当たり年で、それもあってか川上ガバナー補佐を中心にIM5組の会長・幹事と、本当に良いお付き合いをさせて頂きました。

嫌々お引受けした幹事という大役でしたが、お役御免となる今になって頭に浮かぶのは「最もよく奉仕する者、最も多く報いられる」という言葉です。少しはロータリアンの仲間入りが出来たのかも知れません。この様な機会を与えて頂いたみなさんに、改めて感謝申し上げます。1年間本当にありがとうございました。

撞木引継ぎ及び会長幹事記念品贈呈

松谷会長より塩尻次年度会長へ撞木が引き継がれた後、塩尻次年度会長より松谷会長と岡本幹事へ記念品が贈呈されました。



「鈴木 肇さんのこと」

平山 明彦 会員

6月24日に北野さんから、鈴木 肇さんが今年2月に亡くなられたこと、葬儀に参列してきたことをお聞きしました。

1. 鈴木肇さんはチャーターメンバーでした。次年度幹事になる直前の平成10年6月に退会されました。しかし、平成17年8月に再入会されました。再入会の時の挨拶で、「何で退会したのか、退会しなければならなかったのかわかりませんが、再入会しました」というような発言をして、例会場の笑いを誘いました。
2. 鈴木さん、樋口さん、東田さん、松谷さんのことは、「談話室」に同人の了解もなく、一方的に何度も話題を提供してきました。「ヘタコの会」と称して、よくゴルフに行きました。樋口さん、松谷さんは、指導の仕様がなくて、言うことを聞かない、「ヘタコの会」永久代表東田さん、代表代行の鈴木さん、「ヒラ」会員の平山に師範代として我慢強く、よく同行していただきました。
3. 「ヘタコの会」もゴルフだけではなく、カラオケ等ジャンルを広げてはどうかとの提案もありました。しかし何故か松谷さんだけが横を向いてしまいました。ジャンルを広げていたら、松谷さんに名誉会長に就任していただく予定でした。カラオケにも我慢強く同行させていただく決意でした。松谷さんは多くの会長職を兼務されていますが、「ヘタコの会」名誉会長の要職が付け加えられるところでしたが、残念でした。
4. 鈴木さんは、「ヘタコの会」代表代行でしたが、鈴木さんの自慢話も書いておかなければ、鈴木さんから大事なことが抜けているのではないかと叱られそうです。聞かれた人も一人か二人おられるかもしれません。鈴木さんは、かつて琵琶湖カントリーで、79で回ったと話していました。しかし証拠はありません。琵琶湖カントリーではありませんが、ゴルフの帰りに鈴木さんのBMWに乗せて貰ったことがありましたので、そのお礼です。
証拠はありませんがゴルフに関しては、鈴木さんの唯一の自慢でしたので、私だけは信じてきました。
5. 鈴木さんが退会されてから6年位会っていませんでした。残念なことでした。「平山はん、再々入会や！」という鈴木さんの声が聴こえてきそうです。

ご冥福をお祈りいたします。

☆次回7月8日(月)例会予定
・委員会今年度方針及び活動計画
〈職業奉仕・社会奉仕・青少年奉仕〉